

立教189年度

天理教校本科
研究課程

入 学 案 内

本科 研究 課程 紹介

天理教校は、明治33年4月1日、天理教教人養成の目的をもって開校され、その後、相次いで設置された諸種の教育機関の源流をなしたものである。

本科は、昭和13年4月1日開設され、天理教教人の修養練達の機関として今日にいたっている。その間、制度の上からは幾度かの変遷があったが、現在、本科研究課程は、天理教学の中心的な教育研究機関として、実質上の大学院に相当する。

入学志願資格は、「大学学部卒業以上の者」にして「よふぼく」であること、修業年限は2年で、その間、所定の学科目を修得して、研究論文を提出しなければならない。

現在、学科目は下の通りである。

おふでさき研究	おつとめ研究	おさしづ研究	天理教学研究
天理教学演習	教祖伝研究	天理教教義学研究	天理教史研究
宗教学研究	宗教学演習		

以上の外、随時、集中講義を行う。

— 募 集 要 項 —

修業年限および募集人員

2カ年 若干名

出 願 資 格

「大学学部卒業者および令和8年3月卒業見込みの者」で「よふぼく」であること。

出 願 期 間

令和8年1月17日（土）～2月7日（土）

*出願書類は直接持参のこと。受付時間は午前9時30分から午後4時まで。

出 願 先

おやさとかた東右第一棟1階 天理教校事務所

出 願 手 続

以下の書類を一括して提出してください。

- (1) 入学願書（本校所定用紙、または天理教校ホームページより印刷したもの）
- (2) 受験者写真票・受験票（本校所定用紙、または天理教校ホームページより印刷したもの）
- (3) 卒業（見込）証明書
- (4) 出身大学成績証明書（開封されていないこと）
- (5) 「研究歴」

*卒業論文等を中心に、大学で学んできたことについて、1000字程度にまとめる。

なお、A4用紙1枚に横書きで、題名と氏名を記すこと。

- (6) 「入学後の研究テーマ」

*本科研究課程で学びたいこと、関心があることについて、上記と同様にまとめる。

- (7) 受験料 1,500 円

入 学 試 験 科 目

学科試験：天理教学および英語

口頭試問

*学科試験に関しては、出願時に配布する昨年度の問題を参照のこと。

入 学 試 験 期 日

学科試験……………令和8年2月17日（火）

口頭試問……………令和8年2月18日（水）

＊2月17日（火）午前9時、おやさとかた東左第一棟3階ホール集合。

＊2月18日（水）の詳細については、2月17日（火）に案内します。

合 格 発 表

令和8年2月21日（土）正午 おやさとかた東右第一棟1階

校 納 金

入学金（10,000 円）、授業料（年間 12,000 円）などの校納金についての詳細は、出願時に案内します。

＊入学金については、合格発表時に納めていただきます。

注 意 事 項

（1）入学願書の記入については、以下の点に注意してください。

- ・黒ペン、楷書で記入のこと。
- ・受験番号、受付日以外はもれなく記入のこと。
- ・学歴および職歴欄には中学校卒業から記入のこと。また、大学における学科、専攻名まで正確に記入のこと。
- ・教歴欄には、おさづけの理拝戴日、修養科修了日、教人資格講習会修了日、教人登録日などを記入のこと。

（2）出願受付後は、出願書類の記載事項の変更は一切行いません。また、出願書類は合否にかかわらず返却しません。

（3）受験の際には、受験票を携行のこと。

（4）入学試験に合格しても、研究にさしかえる仕事をもったまま入学することはできません。

〔問い合わせ先〕

天理教校事務所

〒632-0014 奈良県天理市布留町1 おやさとかた東右第一棟

TEL 0743-63-1649 または、本部内線 5915（午前9時～午後4時）

※記入用紙

受験者写真票(立教 年度)		受験番号	
ふりがな		顔写真貼付欄 上半身脱帽正面向 無背景3カ月以内 単身撮影 写真裏面に氏名記入 (縦4.5cm×横3.5cm)	
氏 名			
生年月日・性別	昭和・平成 年 月 日生(男・女)		
直属教会名			
天理教校本科研究課程			

受験票(立教 年度)		受験番号	
ふりがな		顔写真貼付欄 上半身脱帽正面向 無背景3カ月以内 単身撮影 写真裏面に氏名記入 (縦4.5cm×横3.5cm)	
氏 名			
生年月日・性別	昭和・平成 年 月 日生(男・女)		
直属教会名			
天理教校本科研究課程			

(注) 受験中は本票を必ず携帯してください。

立教188年9月26日
天理教校長 永尾洋夫

個人情報の取り扱いについて

本校では、学生・保護者から提出された書類に記された氏名・住所・電話番号・生年月日等、個人が特定・識別できる情報につきましては、関連する法令を遵守し、その利用目的を明確にして厳重に管理してまいります。また、個人情報は適正な手段により収集し、その利用目的の達成に必要な範囲を超えて取り扱いはいたしません。

尚、個人情報は、原則として第三者には開示いたしません。が、法令に基づく開示業務を負う場合等に必要であると判断できる場合や、緊急の必要があり、かつ個別の承諾を得ることができない場合には、例外的に個人情報を開示することがあります。その点あらかじめご了承をお願いいたします。